



京都切り絵歳時記

月刊

あじenda 2月

みやこ
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信
月刊あじendaは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

2006年



事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F 活動支援室内
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536
E-mail: ma21f@mbx.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbx.kyoto-inet.or.jp

<ホームページ> <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/ma21f/>

京都議定書発効一周年記念事業～京都議書誕生の地京都から～

京都市主催 「環境先進自治体会議」 及び「一周年記念イベント」 2月16日(木)～17日(金) 参加無料

2月17日(金) テーマセッション4「循環型のまちづくり～脱・使い捨て宣言」

2月18日(土) 関連行事「京都エコツアー2006早春編」を開催

京都市が京都議定書発効1周年を記念し、環境問題に熱心に取り組んでいる全国の自治体職員・市民・企業を招き、小池百合子環境大臣(予定)を迎えて、「環境先進自治体会議」及び「記念イベント」を開催します。

詳しくは京都市地球温暖化対策課ホームページをご覧ください。
<http://www.city.kyoto.jp/kankyo/ge/>

開催にあたり、フォーラムとして、以下の二つの企画を実施することとなりました。

テーマセッション4「循環型のまちづくり～脱・使い捨て宣言」 2月17日(金)

お祭りやイベントでの環境対策として、リユース食器を利用している各地での取組報告を受け、リユース食器※を活用したごみ減量方策モデルとして全国に普及させることを目指した議論を行います。事例報告として、えこまっすりワーキンググループの活動報告も行いますので、フォーラム会員の方はぜひご参加ください。※リユース食器：使い捨てでない、洗って何度でも使える食器

- 日時 2月17日(金) 10時～12時
- 会場 国立京都国際会館ルームE(地階)
- 対象 市民、NP0関係者、企業、自治体(地域)関係者
- 内容 パネルディスカッション「リユース食器の現在と未来」
- パネリスト 平野 喬氏
(「財」地球・人間環境フォーラム理事)
榎澤俊成氏(予定)
(横浜市資源循環局資源化推進部事業系対策課長)
- 山本みか氏
(京のアジェンダ21フォーラムえこまっすりWG)

コーディネーター 太田航平氏
(NP0地域環境デザイン研究所 ecotone 代表理事)

- 主催 京都市 ●共催 京のアジェンダ21フォーラム
- お問合せ先 フォーラム事務局

京都エコツアー2006早春編 2月18日(土)

市民、自治体職員等を対象(定員50名・参加費500円)に、環境問題に取り組んでいる施設や観光名所を組み合わせた市内3コースを、自転車やコミュニティバスなど環境にやさしい交通手段で周遊します(同封チラシ参照)。

- 集合場所 2月18日(土) 10時 JR京都駅前出発
- 参加費 500円(保険代込。出発時にお支払いください)
自転車は各自ご用意ください。
KCTP(京都駅西 TEL075-354-3636)でレンタルできます。
- ツアーエリアとコース(予定)
- まちなかエリア(自転車で移動。悪天候時は公共交通を利用。)
京都駅～寺町～真如堂～法然院～御所～西陣～下鴨神社～鴨川～京都駅
・タニヤマムセン寺町本店(省エネラベルの取組)・哲学の道、疏水、大文字山、旧東海道など都心周辺の環境資源 等
- 伏見エリア(自転車で移動。悪天候時は公共交通を利用。)
京都駅～伏見街道～伏見市街地～下鳥羽～鴨川～旧千本通～東寺～京都駅
・大手筋商店街(中心市街地活性化、太陽光発電施設など)
・名水・酒蔵、藤森神社、伏見稲荷、東福寺など伏見地域の文化資源 等
- 醍醐エリア(地下鉄、醍醐コミュニティバス利用)
日野法界寺、醍醐寺、勧修寺など醍醐山科の文化資源
・春日野園、あけぼの保育園(太陽光発電施設)
・山科川、旧安祥寺川などの「京の川づくり」 等
- 地下鉄1日カード600円
醍醐コミュニティバス1日券300円(別途)
- 主催 京のアジェンダ21フォーラム
協力 全国自転車ネットワーク準備委員会 等
- お問合せ先 フォーラム事務局

第3回全国リユース食器フォーラムを開催します 3月3日(金)、4日(土)

お祭りやイベントでの環境対策として、リユース食器を利用する取組を行っている全国各地の団体を京都に招き、「第3回全国リユース食器フォーラム」を開催します。ここでは、各地の事例報告やパネルディスカッションを通して、リユース食器利用を進めるにあたっての課題を共有し、解決法や取組拡大に向けての今後の方向性について検討します。

えこまっすりワーキンググループでは、このフォーラムを企画することで、京都における「脱・使い捨て」の動きをともに作りたいと考えています。(詳しくはメールニュース、月刊3月号などでお知らせします。)

- 日時 3月3日(金)、4日(土)
- 会場 京エコロジーセンター 他
- 1日目：リユース食器ネットワークメンバー対象(一般の方も参加いただけます)

13:00～ リユース食器ネットワーク会議

(議題：リユース食器使用の普及・啓発方法について、食器の保管方法・洗浄方法などの衛生面について 他)

- 18:00～ 懇親会
- 2日目：一般市民対象
- 11:00～ パネルディスカッション(パーティー形式)
パネリスト(予定)：A SEED JAPAN(東京)、横浜市(神奈川)、スペースふう(山梨)、千里リサイクルプラザ(大阪)、地球・人間環境フォーラム
- 13:30～ テーマセッション
テーマ1：アミューズメント施設(映画館、サッカー場等)へのリユースカップ導入について 事例報告：東京、横浜他
テーマ2：行政との連携について 事例報告：京都、沖縄他
- 主催 京のアジェンダ21フォーラム
共催 地球・人間環境フォーラム
- お問合せ先 フォーラム事務局

Agenda
Forum

2月の
ミーティングと
主催行事の予定

- 2月12日(日) 13:30～15:30 シンポジウム「愛を感じる旅をしよう ～京都におけるエコツーリズム」(ウィングス京都 セミナーB)
- 2月16日(木)～17日(金) 京都市主催 京都議定書発効一周年記念事業
「環境先進自治体会議」(16～17日)及び「一周年記念イベント」(17日)
- 2月17日(金) 環境先進自治体会議 テーマセッション4「循環型のまちづくり～脱・使い捨て宣言」(国立京都国際会館ルームE 地階)
- 2月18日(土) 10:00 関連行事「京都エコツアー2006早春編」(JR京都駅前集合)

京のアジェンダ21 フォーラム 第7回戦略検討委員会報告

1月10日(火)に開催された第7回会議では、「フォーラムのミッション(使命)とは何か?」をテーマに議論がなされました。

フォーラムのミッションを達成し、実現していくためのレベルを6段階に分けて整理し、それぞれのレベルでのパートナーシップの組み方、つくり方や、体制づくりなどについて議論がなされました。

また、フォーラムの組織を、市民や関連団体に向けた幅広い参加の呼びかけとパートナー獲得の場、テーマ別の意見交換や方向検討の場、実際の活動の推進体制、具体的な活動の中心メンバーによるフォーラム内の情報共有や、現場からの方向性の提示の機会、そして、政策面において行政との橋渡しを担う会議といった形で役割と機能を整理しました。特に、現在少し弱くなっている円卓会議の場と機能の再構築、そして、これまで

十分に位置付けられていなかった、施策実現に向けた行政との連絡窓口の必要性などについても意見交換がなされました。

これまでの議論については、「中間報告」として1月17日の平成17年度第5回幹事会・第4回常任幹事会合同会議にて、戦略検討委員会コーディネーターの山田章博氏より報告されました。

なお、1月24日開催の第8回につきましては、次号にて報告いたします。

平成17年度第5回幹事会・第4回常任幹事会 合同会議の報告

1月17日(火)に平成17年度第5回幹事会・第4回常任幹事会合同会議を開催しました。今回は、京都議定書発効1周年記念事業への参画について、及び役員を選任について議論を行い、承認されました。

＜京都議定書発効1周年記念事業への参画について【承認】＞
「京都議定書発効1周年記念事業」(京都市主催)の開催にあたり、フォーラムが分科会と関連企画を提案し参画すること、および、企業・KES及びパートナーシップについての分科会に協力することについて承認されました。また今後、こうした事業をパートナーシップで実施していくために、事前の早い段階での情報提供がほしいといった意見が出されました。

＜役員を選任について【承認】＞

規約第12条「幹事は、会員のうちから総会で選任する。ただし、補欠の幹事は、前任者が推薦し、幹事会の承認を経て選任する」に基づき、社団法人京都青年会議所の人見康裕幹事の

後任として、副理事長の石田宏次氏を選任することが承認されました。

＜報告事項＞

戦略検討委員会中間報告が、戦略検討委員会コーディネーターの山田章博氏から行われました。「良い議論ができています」「今の時点でも取組可能な検討結果があるので、ぜひ行える場をつくっていききたい」といった意見が出されました。

その他、後援事業などについて報告を行いました。

「1万人の京都自転車散歩」に財団法人京都オムロン地域協力基金から支援をいただきました。

『月刊あじえんだ12月号』で報告させていただいたとおり、2005年11月3日～6日の4日間、京都の名所を自転車で回る「1万人の京都自転車散歩」を開催しました。

期間中4日間で、約4,000人の方々に「1万人の京都自転車MAP」や手ぬぐい、ステッカーなどを配布しました。

今回、自転車マップの制作費として、財団法人京都オムロン地域協力基金から20万円の助成をいただきました。自転車マップにはツアーで回るコース地図の他、自転車マナー向上の呼びかけなどを掲載しました。お渡しした皆さんには大変好評でした。

違法駐輪、歩行者の邪魔になる乗り方など自転車をめぐる多くの問題は、制度・交通基盤から、自転車利用者の意識・態度まで、多くの要因によって生みだされています。これを解決するためには、自転車を使う人々自身がより意識的にマナーよく行動することが必要です。自転車マップがその一助になることを願っています。

今後の活動の展開について

今回のイベントでは自転車ツアーにのべ252名にご参加いただいたほか、最終日の新風館でのトークセッションやパーティーにも多くの方にご来場いただきました。貴重なコミュニケーション、仲間づくりができたと思います。今回の成果を踏まえて、京都での自転車ツアーの展開を通じた仲間づくり、仲間との対話を通じた自転車ユーザーの意識の向上を目指して具体的なアクションを進めてまいります。同時に、全国の自転車ユーザーをつなぐ「全国自転車ネットワーク」の結成をめざしていきます。今後も多くのみなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

(交通WG・自転車タスクチーム
全国自転車ネットワーク準備委員会
山田章博)



＜KES 認証事業部より＞ ★12月の新規認証取得 2006年1月1日現在

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ (<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>) をご参照ください。

●ステップ1

- KES1-0367 株式会社フェイス 本社(京都市下京区) 吉祥院店(京都市南区)
- KES1-0368 株式会社岡村建設(京都市左京区)
- KES1-0369 中央ビジネス株式会社(大阪市淀川区)
- KES1-0370 ユニオン電子工業株式会社(横浜市港北区)
- KES1-0371 株式会社ユタカ(京都市右京区・鹿児島県出水市)
- KES1-0372 有限会社丸徳産業(鹿児島市)
- KES1-0373 財団法人京都市水道サービス協会(京都市右京区・京都市下京区)
- KES1-0374 大成エレクトロニクス株式会社(京都市伏見区)

●ステップ2

- KES2-0185 有限会社中村電機工業 本社工場・大崎工場(佐賀県杵島郡)
- KES2-0186 ダイワ精密プレス株式会社(奈良市)
- KES2-0187 株式会社仲久(京都市南区)
- KES2-0188 株式会社庭樹園 本社(大阪市天王寺区) 八尾支店(大阪府八尾市)
- KES2-0189 南九州電機産業株式会社(鹿児島市)
- KES2-0190 人吉アサノ電機株式会社(熊本県人吉市)
- KES2-0191 ソルナック株式会社(大阪府福島区)

事務局短信

建物を解体したときに出てきたという木材をいくつかいただきました。これを使って春には我が家の改修に着手するぞ! (滋野浩毅) / 1月は暖かくなったと思っていたら後半は雪が続きましたね。事務所のある伏見でも大雪の日がありました。2月は寒さ本番ですが、縮こまらずに元氣よく過ごしたいものです。(竹村光世) / 2月18日の「京都エコツアー2006早春編」の下見で10数年ぶりに自転車で長距離を走りました。ヘトヘトになりましたが、走った後は爽快でした。本番には皆さんもぜひご参加ください。(ヘトヘトコースは当日はないのでご安心ください。)(小山直美)